

- ・ リーダ式回転掘削工法日歩掛り積算資料発刊報告
- 3. ホームページ分科会
平成18年8月25日～平成18年12月1日
 - ・ 内容の審議
 - ・ ホームページ改訂箇所報告
- 4. 協会ニュース編集分科会
 - ・ 協会ニュース23号報告
 - ・ 協会ニュース掲載項目の決定
 - ・ 協会ニュース執筆担当者の決定
- 5. 工法・施工機械技術資料改訂分科会 1回
平成18年12月1日
 - ・ 工法・施工機械技術資料の審議
- 6. (社)日本建設機械化協会技術委員会参加 1回
ケーシング回転掘削工法の諸雑費について
 - ・ カッタービット損耗量調査

平成18年度版リーダ式回転掘削工法積算資料の発刊
(平成18年9月15日)

広報活動

- (1) 協会ニュース 1回 第23号
(平成18年8月30日)
- (2) ホームページの改訂 1回
(平成18年10月21日)
- (3) 広告 1回 (平成18年7月15日)
「基礎工」平成18年7月 特集号
(港湾・空港施設における基礎工の新技术)

対外活動

- (1) 国土交通省への報告 1回
(平成18年10月31日)
カッタービット損耗量調査

成果品

工法・新製品紹介

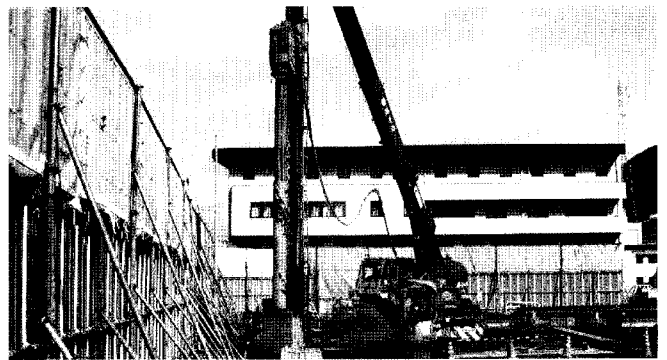
**DASH工法
(防音対策型ダウンザホール工法)**

NETIS登録番号KK-050099
特許番号第3425390号

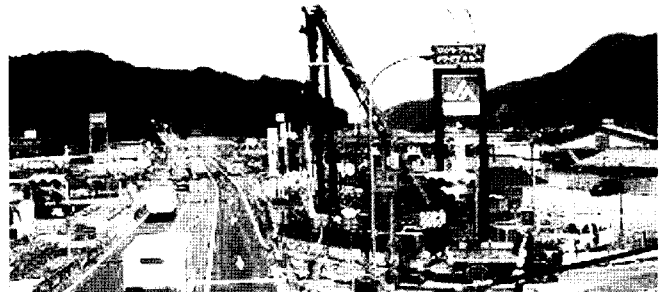
D:Down the hole
A:Antinoise
S:System
H:Hammer

従来型のダウンザホールハンマはロッド内部が空洞でありハンマ駆動時の発生音は凄まじく、その騒音レベルは30m地点で90～100dBです。本工法はこのハンマロッド空隙部に特殊吸音材を充填又は装備し、共鳴、金属音がなくなり、打撃音も8～15dB程度軽減効果があります。

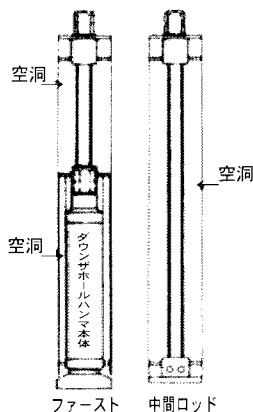
従来使用が問題となった市街地、住宅街、また、夜間工事にも威力を発揮します。



公共病院増築工事での施工



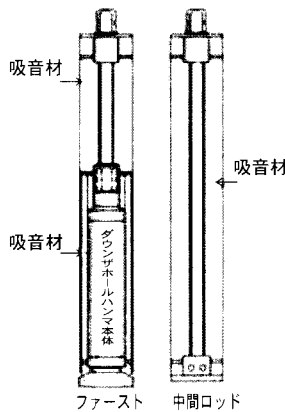
国道9号線一本柳交差点での施工



従来型

ハンマ打撃による金属音が空洞内で共鳴するため、騒音が大きくなります。

●騒音測定結果
30m地点(SD-12)
100～91dB



防音型

空洞部に吸音材を充填することで防音効果が大きくなり、ハンマ打撃による金属音・共鳴音は小さく静かになります。

●騒音測定結果
30m地点(SD-12防音型)
83～76dB

